

農 研 速 報

平成 22 年 9 月 6 日発行
茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3402
TEL029-239-7211 FAX 029-239-7306

生育状況（8月30日現在、水戸市）

県 名	生 育 ス テ ー ジ		生 育 の 状 況	問 題 点	これまでに講じた対策 及び今後の方針	備考
	本 年	平 年 対 比				
茨城県 （水戸市）	ベニアズマ 塊根肥大期 タマユタカ 塊根肥大期	平年並み 遅い	<p>8 月（1～29 日まで）は、平均気温が平年に比べ 2.9℃高く、高温であった。日照時間は平年対比 119%と多く、降水量は平年対比 9%と極めて少なかった（水戸地方気象台観測値）。</p> <p>地上部の生育（つる重）は、平年対比でベニアズマが 91%、タマユタカが 83%であり、両品種とも平年より軽い。</p> <p>地下部の生育は、ベニアズマが平年並みであるのに対し、タマユタカでは塊根 1 個重が平年対比 67%、総いも重・上いも重が平年対比 92%、83%と軽く、肥大が遅れている。</p>	特になし		<p>本年のナカジロシタバの発生は多いと予想（病害虫発生予報 9 月号：病害虫防除所）されている。圃場をよく観察し、適期防除を心がける。</p>

表1 生育調査(挿苗後101日、8月30日調査)

品種	つる重			総いも重			上いも重			1株当たり塊根数			塊根1個重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	180.6	124 (185.8)	91 (198.6)	211.5	111 (214.7)	102 (208.0)	203.0	110 (205.1)	102 (199.0)	4.3	112 (4.25)	99 (4.34)	123.0	99 (126.3)	102 (120.8)
タマユタカ	160.3	75 (213.0)	83 (192.1)	137.7	82 (167.6)	92 (150.2)	112.0	73 (154.0)	83 (135.7)	5.4	144 (3.8)	135 (4.0)	63.8	57 (111.7)	67 (95.6)

注1 5月21日挿苗。ベニアズマは黒マルチ栽培、タマユタカは無マルチ栽培。

注2 施肥量(kg/a):窒素0.1、リン酸1.2、カリ1.0。a当たり栽植本数は400株。

注3 ()内は前年または平年の数値。平年値は平成17年～21年の5か年の平均値。塊根は直径3mm以上のもの、上いもは50g以上のものとした。

農研所内圃場における生育状況 (8月30日撮影)

挿苗日 : 5月21日 栽植密度 : 400株/a 畦間 100cm 株間 25cm 施肥量 (kg/a) : N:P₂O₅:K₂O=0.1:1.2:1.0



ベニアズマ



タマユタカ